

令和3年度(第38回) 全国社会就労センター長研修会 開催要綱

2030年を見据えたSELPの新たな挑戦！ ～SELP Vision 2030と実践の融合～

趣 旨

新型コロナウイルス感染症拡大により、地域社会の変化や貧困の拡大など、これまで社会が抱えてきた問題が大きく表面化することとなりました。こうしたなか、社会就労センターでは、コロナ禍というピンチをチャンスと捉え、新たな取り組みを始めた事業所も存在します。国連が提唱した「持続可能な開発目標（SDGs）」も踏まえながら、工賃向上や支援の質の向上、地域連携の強化など、さまざまな観点から取り組みを見直していくことが求められています。

このような社会就労センターや社会の状況を念頭に置きながら、令和3年度、セルフ協はSELP Vision 2030を策定しました。2030年を見据えて、単に「働く・くらす」だけでなく、利用者や職員が地域と協働しながら、「楽しく働き、心豊かにくらす」ことをテーマにセルフ協と会員のめざす姿を示しています。

本研修会では、SELP Vision 2030で掲げた11のチャレンジを実現するために、セルフ協と社会就労センターのめざす姿を確認するとともに、実践に活かすための具体的な方法について知識や技術を学びます。今後のセルフ協と社会就労センターのあり方について考え、議論を深めていく機会とします。

開催方法

オンデマンド配信（録画配信） ※研修会の視聴方法については別途ご案内いたします。

配信期間

令和4年**2月1日（火）**配信開始～令和4年**3月31日（木）**まで

参加費

◆**会 員**：1名につき**10,000円**（会員とは「主催団体」の会員施設事業所）

◆**非会員**：1名につき**23,000円**

※行政職員・社協役職員は会員扱いとする

※参加申込と同時に新規加入された場合、会員扱いとする

*参加費をお支払いいただいた方には、研修会の資料（冊子）一式をお送りいたします。

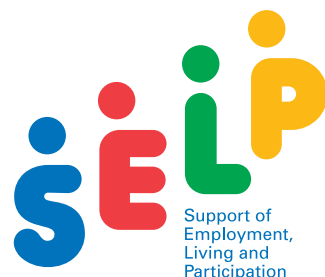
*各施設・事業所において、1名以上参加申込いただいた場合、同一施設・事業所の職員であれば同一ID、PWで複数名での無料視聴を可能とします。

主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会（セルフ協）
〔共催〕認定特定非営利活動法人 日本セルフセンター

後 援

厚生労働省（予定）



配信時間		配信内容
①	各10分	<p>主催者挨拶</p> <p>全国社会就労センター協議会 会長 阿由葉 寛 日本セルフセンター 会長 高江 智和理 (全国社会就労センター協議会副会長)</p>
②	60分	<p>行政説明</p> <p>「障害保健福祉施策の動向」</p> <p>厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課</p>
③	40分	<p>基調報告</p> <p>「令和3年度 全国社会就労センター協議会の取り組み」</p> <p>全国社会就労センター協議会 会長 阿由葉 寛</p>
④	120分	<p>シンポジウム</p> <p>「SELP Vision 2030の実現に向けた 第一歩を踏み出す」</p> <p>【シンポジスト】</p> <p>全国社会就労センター協議会 副会長 松村 浩 総務・財政・広報委員長 志賀 正幸 制度・政策・予算対策委員長 桑原 隆俊 調査・研究・研修委員長 竹中 誠 事業振興委員長 三橋 一巳</p> <p>【ファシリテーター】 調査・研究・研修委員 野々下 哲也</p> <p>セルフ協は、就労支援の現状や課題、それを取り巻く社会の状況を踏まえて、SELP Vision 2030を策定しました。SELP Vision 2030に込めた思いや、セルフ協で実施している事業との関連をご紹介します。また、SELP Vision 2030の実現に向けた今後の展望について、具体的なアクションプランの策定をめざして、セルフ協と会員がどのように行動していくのかを考え、議論します。</p>
		<p>ミニ講義</p> <p>「SELP Vision 2030を 実現するための4つの視点」</p> <p>SELP Vision 2030の4つの各項目に関連するテーマについて、ビジョンを実現するための詳しい知識や技術を学びます。</p>

⑤

30分
×
4本

①楽しく働き、夢を実現！

「元気が一番 労務管理から朗務管理へ ～楽しく働くための心理的安全性の実現～」

平松朗務事務所 所長／社会保険労務士 平松 和子 氏

心理的安全性とは、自分の考えや気持ちを安心して発信できる状態のことを指し、組織経営の中で重要な概念となっています。利用者や職員が楽しく働くために、職場の信頼関係を築き、心理的安全性を実現する方法について学びます。

②地域に元気と笑顔を届ける！

「地域における他分野連携の未来」

全国社会就労センター協議会 副会長 小池 邦子

社会就労センターが地域と共生していくために、地域のニーズに応じて、地域・企業とともに商品・サービスを提供していくことが重要です。実際の事例から、地域のニーズ把握や、連携の方法を学び、実践につなげるためのヒントを得ます。

③SELPネットワークはセーフティネットワーク！

「『誰一人取り残さない』を 実現するための地域貢献活動」

社会福祉法人 維雅幸育会 ひまわりデイセンター「ふっくりあ」副所長
藤岡 絵都子 氏

SDGsでは「誰一人取り残さない」ことが理念として掲げられています。障害のある利用者に限らず、高齢者や生活困窮者等の分野で地域貢献活動を行っている施設・事業所の事例から、社会就労センターが地域全体の課題に取り組むことの意義について考えます。

④SELPチャレンジが未来を拓く！

「世界に通じる日本の就労支援を 確立するために」

法政大学現代福祉学部 准教授／全国社会就労センター協議会 中央推薦協議員
佐野 竜平 氏

SELP Vision 2030では、就労支援のグローバルスタンダードを牽引することを掲げました。日本と海外を比較し、就労支援の課題を見つめ直すとともに、世界に通じる日本の就労支援の強みを認識し、さらなる就労支援の質の向上につなげます。

⑥

10分
×
2本

ウェブスタディツアー

実際の施設・事業所の様子を動画でご紹介いたします。

参加対象

- ◆社会就労センター（就労支援施設・事業所）の施設長・管理者・事務長
- ◆社会就労センターを運営する法人の理事・事務局長等の経営（運営）管理業務担当者
- ◆職員その他

参加申込等

【参加申込】

- ◆別添の「参加のご案内」をご参照のうえ、**令和4年1月14日(金)まで**にお申し込みください。
（本研修会は、WEBによる申込のみとさせていただきます）
【[\(株\)日本旅行受付サイト](https://va.apollon.nta.co.jp/r3_center/)】 https://va.apollon.nta.co.jp/r3_center/

【参加費のお支払い】

- ◆申し込み完了時に、登録されたメールアドレスに参加登録完了と参加費振込のご案内を送信いたします。
原則として、お申込日から1週間以内のお振込みをお願いいたします。
上記の期間によるご対応が難しい場合は、(株)日本旅行にご連絡をお願いいたします。
- ◆ご入金確認後、1月24日(月)をめどに、「視聴動画URL」を登録いただいたメールアドレスに送信します。

【参加の訂正・取消について】

- ◆締切日1月14日(金)までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。
- ◆締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または(株)日本旅行までご連絡ください。
（お電話での変更取消は致しかねますので、予めご了承ください）
- ◆1月21日(金)以降の取り消しについては、参加費の返金はせず、資料送付をもってかえさせていただきますので、予めご了承ください。

個人情報の取り扱い

- (1) 専用サイトにてご登録いただいた個人情報につきましては、申込受付等委託業者（(株)日本旅行）とセルフ協事務局で共同利用させていただきます。
- (2) 個人情報は、参加申し込み受付など、研修会の運営に必要な範囲内で使用いたします。
- (3) 参加者の把握のため、ご登録いただいた情報をもとに参加者名簿（都道府県名、参加者氏名、施設・事業所名、施設・事業種別、役職名等）を作成し、参加案内・取りまとめ等のために各都道府県セルフ協事務局にも提供いたします。

お問い合わせ先（営業時間 平日 9:30～17:30）

※12/29～1/3は休業いたします

参加申込に関すること

(株)日本旅行

(担当：鈴木、田中、山口)

TEL：03-5369-4510／FAX：03-3225-1008

Email：zenshakyo2@nta.co.jp

研修会プログラムに関すること

全国社会就労センター協議会（セルフ協）

全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部

事務局（担当：寺西、中川、薄井）

TEL：03-3581-6502／FAX：03-3581-2428